



# シーゲッツ 恒例琵琶湖一周 ツーリング!!

2018.10.14 (sun)

取材協力:シーゲッツ 愛知県尾張旭市狩野町4-16-1 TEL 0561-52-5600 URL <http://www.seagets.com>

10月14日(日)、愛知県尾張旭市にお店を構えるシーゲッツが恒例の琵琶湖一周ツーリングを開催した。当日の天気は晴天、無風。ツーリングには最高の天気となった。最近グレンデ問題で乗り場が少なくなってきたPWCをとりまく環境において、琵琶湖も同様でジェットを降ろせるところが年々減ってきている。問題の根本はジェット乗りのマナーの悪さ。いろいろ聞いてみると昔自分がジェットに乗っていたことを言いたくなくなるほど、問題のレベルが低い。しかし、シーゲッツは新艇販売時には本当に丁寧にジェットのいろはを説明してから、納艇をしている。横で聞いていても、安全装備点検、グレンデでのエンジンの掛け方、乗り方、メンテナンスの仕方からジェットでの遊び方まで、時間を掛けてお客さんが納得するまで説明をしている。たまに、長すぎてこちらが気を使ってしまふ程で、これなら、新艇を買ってジェットで楽しもうとする方々も安心だ。今回は琵琶湖の長浜に集合してツーリングに出発。琵琶湖を反時計回りに一周する約110キロのロングツーリング。最初に目指したのは竹生島。竹生島(ちくぶしま)は、琵琶湖の北部に浮かぶ島で琵琶湖では沖島に次いで大きい島。島全体が花崗岩の一枚岩からなり、切り立った岩壁で囲まれているのが特徴で、南部には都久夫須麻神社(竹生島神社)、宝厳寺(西国三十三所三十番)があり、ちなみに、竹生島弁才天は江島神社(神奈川県 江の島)・厳島神社(広島県 厳島)と並んで日本三

大弁天のひとつに数えられている。そこから一行は航行区域を守り岸沿いを快走。水面も穏やかで走りやすく参加者は皆、最高の笑顔でアクセルを握っていた。しばらく走ると次の目的地白鬚神社に到着。ここ白鬚神社は滋賀県高島市鶴川にある神社。国史見在社で、旧社格は県社。別称は「白鬚大明神」「比良明神」で、全国にある白鬚神社の総本社とされており、沖島を背景として琵琶湖畔に鳥居を浮かべることから、「近江の厳島」とも言われている。ここで小休止をとり昼食ポイントであるロータリーピアに向けてまた走り出した。順調にツーリングが進みお昼前には大津市にあるロータリーピアに到着。皆さんお楽しみのBBQが始まった。こちらのマリーナは食材に拘った最高級のBBQを提供しており、マリーナに船やジェットを保管しているオーナーをはじめビジターの利用者にも大変好評だ。また、レストランも併設されており、琵琶湖では一番と言っていい程人気の高いマリーナである。最高級のBBQを堪能した参加者は「充電完了!」と、後半戦のツーリングに出発した。後半最初のポイントは沖島。沖島は琵琶湖の沖合約1.5kmに浮かぶ小島で、約250人が居住する日本で唯一の淡水湖に浮かぶ有人島。その後、一行は岸沿いを走り彦根を通過し長浜に到着。反時計回りの琵琶湖一周ツーリングが無事終了した。最後まで参加者を歓迎してくれた琵琶湖は一日中穏やかな表情で見守ってくれていた。

